



道遊の割戸



北沢地区シクナー
水を含んで泥状になった鉱石から鉱物と水を分離する施設

(5) 佐渡金銀山の世界遺産登録

暫定リスト決定の際に指摘された課題を解決するため、石見銀山との比較研究を進めながら、価値証明と保存整備を年次的に進めていきます。

(6) 地域文化の育成

市民の皆様と協同して、文化振興、ビジョンの策定に向けて取り組みます。民俗芸能について、市内の小・中・高校生に対しても伝承の場を広げ、活動が継続される社会環境を整えていきます。

主な事業

陸上競技場整備事業
…………… 1614万9000円
総合体育館整備事業…………… 検討促進
世界遺産文化財指定事業
…………… 1億7505万1000円

佐渡伝統文化研究事業
…………… 1252万5000円
重要伝統的建造物群保存事業
…………… 3745万9000円

【4】自然と調和のとれた安全と安心のまちづくり

(1) 佐渡空港の整備と活性化

佐渡―羽田間直行便の実現に向けて取り組みていきます。
2千メートル滑走路の整備実現に向けては、空港用地未同意者に対し引き続き交渉を進めるとともに、関係機関に働きかけていきます。
佐渡―新潟間の路線については、運航会社の早期確保に向けて、引き続き取り組みていきます。

(2) 島内公共交通体系の整備

高齢者や学生などの交通弱者にやさしく、効率的で利便性の高い交通体系を具体化していきます。様々な実証実験を行いながら公共交通の利用促進を図ります。

(3) 航路の活性化

利用者にとって満足度の高い航路サービスを構築していきます。サービスの高度化や運賃の多様化等、国・県・航路事業者等と協力しながら、航路の活性化を図ります。

(4) 市民と協働した災害・防犯対策

自主防災組織の組織化と育成に積極的な支援を進め、地域防災力の強化に努めるとともに、緊急時の情報伝達手



(写真：佐渡汽船ホームページより)

段の構築を検討します。

地域ぐるみの防犯活動を進め、犯罪を未然に防止する環境づくりに取り組みます。

(5) 消防体制の充実

新消防本部庁舎については、通信指令センターおよび防災センターを併設し、10月から運用開始の予定です。



昨年の市総合防災訓練

通信指令センターは、通報位置を地図上に表示ができ、迅速な出動が可能となります。

主な事業

生活交通確保対策事業
…………… 2200万円
航路対策事業
…………… 1300万円

【5】健やかで思いやりのあふれるまちづくり

(1) 福祉の充実

障がい福祉については、相談支援事業の充実と障がい福祉施設が円滑に新体系事業に移行できるよう支援をします。

高齢者福祉については、運動教室等により、介護予防・介護支援に重点的に取り組みます。あわせて、家族介護教室、住宅改修の支援、成年後見制度の利用を進め、地域包括支援センターを中心に事業の推進を図ります。

また、全島で高齢者等が低料金で安心して公共交通を利用できるように利便性の高い交通システムの整備に努めます。

(2) 子育て支援

本年度、「次世代育成支援後期行動計画」を策定し、行政や関係機関と市民が一体となった次世代を担う子どもたちの育成を進めます。

妊婦健診の公費負担の拡充、分娩費用の補助、妊婦の歯科健診とともに、

